



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

平田ロータリークラブ 週報 ～ No. 1838 (平成 24 年 4 月 12 日)



2011-2012 年度

国際ロータリー会長／ カルヤン・バネルジー
2690地区ガバナー／ 伊藤 文利

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町2280-1 平田商工会議所2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ～ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

会長／ 飯塚 詔夫 副会長／ 黒田 昌弘
幹事／ 堀江 卓男 会計／ 横野 良文

■例会プログラム■

例会日	卓話者	演題
4月12日	黒田・恒松・高砂会員	地区協議会報告
4月19日	釜屋・飯塚詔・持田会員	地区協議会報告
4月22日	元開星高校野球部監督 野々村 直通 様	私の教育論

■出席報告■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
37	30	7(3)	88.24%	78.79 %

■欠席者■

園／園山／内田／河原(石原恵／山根／牧野)

■来訪者■

なし

■メイクアップ■

4/8 黒田・釜屋・飯塚詔・高砂・恒松・持田(倉敷 地区協議会)

■次回例会受付当番■

(4月26日) 釜屋治男／加藤喜久／木村文彦

(5月10日) 田中浩史／黒田昌弘／来間 久

■近隣クラブ例会情報(メイクアップを考えましょう)■

(出雲) (松江) 赤文字 例会変更

月	出雲中央	4/23	松江南
火	出雲		松江しんじ湖
水	大社		松江
木			松江東 4/26 6/21 6/28(休)
金	出雲南		

■会長挨拶■

4月8日は一畑薬師を中心に「のんのんばあまつり」が開催されました。このまつりの人出の多さをわがところTV放送を見て、私が小学生の遠足で、一畑口からバスに乗りかえ、石段下まで行き1300段の石段を登り、一畑パークの遊園地で遊んだ事を思い出しました。

大盛況のまつりになった様ですが、このまつりが今後共ますます発展して、出雲大社、松江城等々島根県東部、鳥取県西部の観光地が互いに連携を取り合って、すばらしい地域作りをして頂きたいと思ひます。

又、同日倉敷の方で、地区協議会が開催されました。

この地区協には、毎年役員が交代する為に各役員の任務に関する研修行事となっております。

各クラブから4月～5月にかけて約7～8名の次年度役員が出席をし、次期RI会長、地区ガバナーのテーマ目標を説明され、研修する場でありました。

次期黒田会長のご活躍をお祈り致します。

■幹事報告■

1. 例会変更

○ 松江東 RC 4/26(木) 4/21(土) 創立25周年記念例会

〃 6/21(木) 夜間例会

ビジター受付 12:00～12:30 ホテル一畑

2. 休 会

○ 松江東 RC 6/28(木) 定款第6条により
ビジター受付 なし

3. Gエレクト森田昭一郎様、次期地区代表幹事井上峰一様より地区協議会出席のお礼状をいただきました。

■委員会報告■

< 出席親睦 > 会員誕生お祝い

■スマイル■

黒田 (8日の地区協議会で恒松会員外5名、ご苦労様でした。

高砂会員、釜屋会員には帰りの3時間

しゃべりっぱなしで、帰りの道中を楽しくさせていただきました。

持田会員、運転ありがとうございました。)

石原輝 (永い間欠席し、出席委員会の皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。大分暖かくなり、これからは出席につとめますのでよろしく!)

飯塚大 (4/8ののんのんばあまつりには、大勢の方々にお起こしいただき盛大に開催されました。副実行委員長の大島治会頭様始め皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。)

福田 (今月6日4番目の孫が小学校に入学しました。)

田中浩 (4月22日 酒持田本店蔵出しの会が開催されます。こぞっておでかけ下さい。)

■スピーチ・例会行事■

「地区協議会報告」

会長部門

黒田昌弘

3月3日及び4日に実施された会長エレクトセミナーは、クラブ会長のあり方等を中心とした研修のセミナーであった。

また、次年度の国際ロータリーのテーマは、「奉仕を通じて平和を」がテーマです。ロータリーを積極的に活動し、平和に向けた努力をすることで、すべての人、家族、クラブ、地区、地域、そして国から始まるという標語である。

次年度に新たに創設された公共イメージ向上アワードは5年に亘り、まち作り、環境保全のどちらかで、ボランティア活動や地域貢献活動を実践し地域社会の課題解決に取り組んでいる団体、個人を表彰する制度である。

その他、クラブ会長のあり方、CUP、財団夢計画、米山奨学会の研修等、及び会員増強に向けたディスカッションで5%アップの目標設定の行動計画の実施の要請。

4月8日の会長部門の地区協の最重点目標は、各クラブ5%UPの増強目標である。なお、重点目標は、RI会長賞の取得、地区平和賞をめざすロータリー財団活動、新地区補助金、公共イメージと認知度の向上、ロータリーカード、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の7項目である。



クラブ・職業・社会・国際奉仕部門

高砂明弘

例年それぞれの委員会別に協議会が開催されますが、今年度は標記4部門の委員会が合同で、グループディスカッションの形で開催予定でしたが、時間も少なく各クラブが今活動している事業について報告し、結論が出ないまま部門別協議会が終了しました。

当日は下記のような活動の発表がありました。

- 地域の祭りでカラオケ大会に併せて会場でロータリー活動のDVDを流す。
- 福祉施設に空気清浄機、遊具をプレゼントする。
- 第1例会に愛のコバト募金ボックスを回す。草取り。剣道大会開催。
- 優良従業員の表彰。国道沿いの草刈を年2回行なう。
- 中学校に茶畑をつくり、お茶を製造。
- 福祉施設に植樹する。

ロータリー財団部門

恒松克己

「新地区補助金申請事前チェック、プロジェクト実施、報告について」等の説明がありました。

2012-2013 年度 当クラブも下記の通り申請を致しました。

申請№ 10 2012-13 年度

④ ロータリー財団 新地区補助金申請書

1. クラブ名： 平田ロータリークラブ

※ 複数クラブでの提唱プロジェクトの場合は、代表提唱クラブが記載

2. このプロジェクトのプロジェクト名等を記述して下さい。

プロジェクト名 : 平田愛宕山公園 緑化プロジェクト
～地元の小中高校生とともに桜の植樹～
プロジェクト対象 : ☐ 教育的 ☐ 人道的 ☒ 環境保全
☒ 青少年育成指導 ☐ その他
受益者 : 市内小中高校生および平田地域(出雲市)の住民

実施場所 : 出雲市平田町 愛宕山公園地内

主旨 : 昨今の少子化や高齢化及び人口の都市への流出に伴い、愛宕山公園に訪れる人々もめっきり減り、昔のように花見になれば人であふれる観光名所が忘れ去られています。

日本中の山々も針葉樹ばかりが商業目的で植えられましたが、今や産業構造の変化や物流の進化により、かつての森林の目的は無くなってしまいました。そのことにより日本中の国土が荒れ果て、川や海までも自然破壊が進んでいます。だからこそ、今からでも未来の子供たちの為に、かつての地球の水や空気を取り戻すために、私たちが手の届くところから率先して植樹をし、今の子供たちと共に汗をながし、地球環境の保全の為に植樹を通して訴えて行かなければならないと思います。

開始日 : 2012 年 9 月 1 日～予定終了日 : 2013 年 1 月 31 日

3. プロジェクトがどのように地元のためになり、その地域社会に恩恵を与え、あまり恵まれない人々の生活の向上に役立つかを記述してください。

近年愛宕山の公園整備が進み、鹿や小動物の動物園が出来ましたが、戦後に植えられた桜の樹も寿命となり、平田のシンボルであったその山に来る人も年々減り、町にも活力が無くなって来ているように思われます。

私たちが植樹をする事により、昆虫なども甦るであろうし、景観も再生するであろうし、何気ないあたりまえの風景が人々の心を豊かにし、人々のつながりを取り戻せると思います。子供たちの成長に於いても、昔のように自然に触れ合うことで、大切な命の問題、家族の絆、人の優しさや厳しさまでも学び取れるようになるのではないかと思います。身近なところに自然があり、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に花見や昆虫採取が出来れば、子供たちの成長には計り知れない大切なものが芽生えるのではないかと思います。

4. プロジェクトにおける資金面以外のロータリアンの参加状況を記述してください。

会員約 30 名が地域の小学生や中学生・高校生や家族と共に植樹することにより、次代の人々にこの活動の意義や、地域への愛着心を芽生えさせ、自然環境の保全への取り組みを伝えていく。

5. プロジェクト連絡担当者: プロジェクト補助金の不備を無くし管理に当たる2名のロータリアンを記載してください。

連絡担当者名 持田 稔樹 釜屋 治男
クラブでの役職 2012-13 年度 社会奉仕委員長 2012-13 年度 幹事
住所: 〒 691-0001 出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
電話 0853-63-3232 FAX 0853-63-5365
電子メール office@hirata-rotary.jp

6. 本活動がロータリーの提唱プロジェクトであることをどのような方法で一般の人々に広報しますか? 新聞の広告あるいは、ロータリー徽章の展示というように具体的な例で説明してください。

小・中・高の各学校の生徒たちに連絡し、参加を呼びかける。

平田ロータリークラブが発行する市民への広報誌「季節のたより」で市民へ広報する。ロータリー徽章・平田ロータリークラブ名入りの記念杭を設置し広報する。

8. 予算 : プロジェクト全体の、全ての項目を含む詳細な明確化された予算を含めてください。

この予算の作成に当たって使用された証明書類(見積書等)を添付してください。

■ 新地区補助金申請額 105,000 円
(プロジェクト予算の合計額 215,460 円)